

## 彼はどこから来て、なぜ戦ったのか ～山崎二休と越前・若狭・加賀～

越前（現福井県）から琉球にやってきたことが分かる人物は、少なくとも二人いる。1619年に久米島紬の質向上のため招かれた坂本普基（さかもとひろもと）。

もう一人は琉球最初の医者と言われる山崎（二休）守三である。

医術を学ぶため来琉し、認められて尚寧王の侍医となった。

やがてもうひとつの「慶長の役」、薩摩が琉球に侵攻したとき、山崎は首里城西櫓に陣取り薩摩の兵を撃退した。越前から琉球。

### 二休の行動には何があったのか？

歴史探検家の

土方 浄フリーアナウンサーが

山崎二休（守三）の人物像を

解き明かします。



日時：10月21日（土）10：00～12：00

会場：豊見城市立中央公民館 中ホール（2階）

講師：土方 浄フリーアナウンサー

主催：豊見城歴史文化同好会

会費：無料

定員：400人中200人受付

（公民館・陸上競技場・社協などに駐車場あり）

問合せ 090-9785-3539（喜屋武）

問合せ 090-8627-1880（新垣）